

【特別賞】

○取組名

ヒヤリハット情報収集の促進・効率化

○受賞者名



○取組の内容

- ヒヤリ・ハット情報については、報告書作成・提出の負担がかかるほか、処分や不利益取扱いを連想させるなどの心理的ハードルがあり、情報収集に課題があったところ、船員のモチベーション高揚のために表彰・副賞制度※を導入。

※報告件数1位の船を表彰

1位～3位まで副賞として乗組員にカタログギフト等を贈呈

年間予算30万円、上半期・下半期で15万円ずつを目安

- 収集したヒヤリ・ハット情報については、これまで船員から提出のあった報告書を事務担当者がExcelに転記し、水平展開用に資料を作成していたところ、できるだけ費用をかけず、誰でも簡単に使える「Google Form」、「Google スプレッドシート」を活用することで、報告内容を自動で集計・整理・集約。情報収集はグラフ・一覧表で可視化。

|       |                                                             |
|-------|-------------------------------------------------------------|
| 取組手法  | Googleが提供する無料ツールをトライアルとして情報の集計・整理・集約に活用中。                   |
| 活用ツール | Google Form、Googleスプレッドシート、Looker Studio (旧: Googleデータポータル) |
| 着想    | できるだけ費用をかけず、先ずはお試して、誰でも簡単に使えるものがよい。                         |

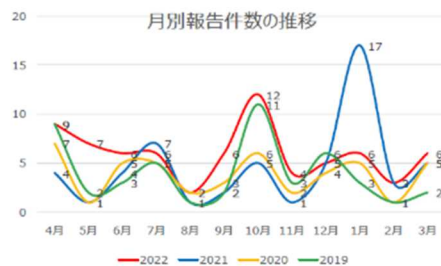
**従来フロー** 各船から提出された報告書を担当者がExcelに転記し、水平展開用に資料を作成。報告書を受領してから「見える化」が必要。

**めざすフロー(※)** 各船からGoogle Formで情報を収集し、集計・整理・集約を自動化。報告書が提出されたら即時「見える化」が可能。

※現在は未だ運用トライアル中のため、担当者が受領した報告書をGoogle Formに転記。

© 2023. TAIYOH KAIYOKAI SHIPBUILDING CO., LTD. All rights reserved.

- 成果：
  - ヒヤリハット報告の件数が増加。  
些細な気づきも報告につながるようになった。
  - 乗組員の声、非常に好評。
    - ・「とてもモチベーションが上がる」
    - ・「副賞を家族が喜んでいた」
    - ・「このキャンペーンを考えた人、  
“社長賞”をもらっても良いよね！」
  - 離職率低下の一助にも？  
(参考：過去5年間の採用者の定着率=92%)
- 課題：
  - 報告書の質の向上のための教育・指導
  - Googleのツール活用による自動化に向けたマニュアルと運用の見直し



| 年度   | 目標件数 | 報告件数 | 前年度比       | 備考              |
|------|------|------|------------|-----------------|
| 2019 | —    | 49   | —          | —               |
| 2020 | 60   | 46   | △2 (△4%)   | 目標件数定めるも未達      |
| 2021 | 55   | 55   | +9 (+19%)  | 内、4Qで25件        |
| 2022 | 60   | 76   | +22 (+37%) | より際、7ヶ月連続で30件以上 |

(参考)

○受賞者概要

代表者 代表取締役社長 吉田 明博

所在地 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF 小川町ビルディング7階

創立 1966年12月1日